



令和5年9月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は3,503億円（対前年同月比37.9%の増加、比率ベース：8ヵ月連続の増加）、輸入総額は642億円（同7.3%の減少、同14ヵ月ぶりの減少）であった。差引額は2,862億円（同54.8%の増加）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「荷役機械」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加した。輸入は「原動機」などが増加したものの、「自動車」、「とうもろこし」などが減少した。

地域別では、輸出は「北米」、「西欧」が増加、「大洋州」は減少した。輸入は「中東欧・ロシア等」、「中南米」が減少、「アジア」は増加した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	3,503億円	+37.9%	642億円	▲7.3%	2,862億円	+54.8%
	8ヵ月連続の増加		14ヵ月ぶりの減少			

輸出				輸入					
	概況品名	金額	伸率		概況品名	金額	伸率		
輸出	増加品目	(1) 自動車	3,397億円	+38.3%	輸入	増加品目	(1) 原動機	19億円	+355.4%
		(2) 鉄鋼	46億円	+130.5%			(2) 鉄鋼	41億円	+37.7%
		(3) 石油製品	7億円	+54.8%			(3) 重電機器	5億円	全増
	減少品目	(1) 荷役機械	4億円	▲53.8%		減少品目	(1) 自動車	513億円	▲15.8%
		(2) プラスチック	3億円	▲48.6%			(2) とうもろこし	5億円	▲39.5%
		(3) 自動車の部分品	3億円	▲16.3%			(3) 建設用・鉱山用機械	3千万円	▲89.1%
地域別動向	北米、西欧が増加、大洋州は減少			地域別動向	中東欧・ロシア等、中南米が減少、アジアは増加				

（参考）ドルレートは、146.44円（前年同月比4.7%、6.63円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。